

研究課題名	献体脳を用いた頭蓋底内視鏡手術及び頭蓋底解剖に関する研究
研究の意義・目的	大阪市立大学医学部に医学教育研究の解剖用として寄贈献体されたご遺体の献体脳を用いて頭蓋底解剖および頭蓋底手術に関する外科手術手技研修を行うことにより、より安全な手術法の確立を目的とした研究を行う
研究を行う期間	研究機関の長の研究実施の許可日～2025年3月
研究協力をお願いしたい方(対象者)	大阪市立大学医学部に医学教育研究の解剖用として寄贈いただいたご遺体を、本研究対象者としての選定させていただきます。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	現在までに発表されている手術方法に基づいた頭部の解剖を行います。内視鏡という器具を用いて観察できる範囲を確認します。また、各手術で損傷しないように注意を払うべき重要な構造物(脳神経や血管など)の存在部位を確認し、これを動画として保存させていただきます。その上で、新たな部位からの手術方法を模索致します。 <u>ご遺体の情報(氏名、性別、年齢、容姿、顔情報)などは記録せず、この動画から個人が特定されることはありません。</u>
試料・情報の他機関への提供	この研究は大阪市立大学医学部附属病院脳神経外科のみで行い、他の機関に試料・情報は提供いたしません。
この研究を行っている共同研究機関	この研究は大阪市立大学医学部附属病院脳神経外科のみで行います。
試料・情報を管理する責任者	大阪市立大学大学院医学研究科 脳神経外科学 研究責任者 後藤剛夫
本研究の利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪市立大学大学院医学研究科 脳神経外科学 (担当者氏名) 佐々木 強 電話番号：(06) 6645-3846 メールアドレス：sasakin@med.osaka-cu.ac.jp